

# 新型コロナウイルス感染拡大に関する市民活動団体アンケート 集計結果

ミナクール

## 1. 調査概要

- (1) 目的: 新型コロナウイルス感染拡大予防およびそれに伴う新しいスタイルでの活動を求められる市民活動における、影響の実態を調査し、今後の市民活動支援(サロン・講座の企画、発信する情報の内容など)に活かすためにアンケート調査を行う。
- (2) 期間: 令和3年5月1日 から 令和3年5月31日 まで
- (3) 対象: ミナクールに登録している市民活動団体
- (4) 内容: 別紙1「アンケート内容」参照
- (5) 方法: 団体宛にアンケート用紙を郵送し、回答は郵送、FAXまたはメールにて行う。

## 2. アンケート結果

(1) 回答: 発送数 215 件      回答数 112 件      回答率 52.1% (6/16現在)

内訳	郵送	94 (83.9%)
	FAX	0 (0.0%)
	Web	18 (16.1%)

### (2) 結果:

質問	Q1(昨年度の活動)					Q2(今年度の予定)				Q3(対策や工夫)					Q4(必要な支援)						Q5(ミナクールへの要望)				Q6(ミナクールで開催するイベント)					Q7(オンライン可否)			Q8				
	変わらず	一部可能	会員の集まり	活動を休止	その他	平年通り	一部再開	活動休止	その他	マスク・アルコール等	3密を避ける	書面会議	オンラインツール	活動の代替	その他	オンラインツール活用	活動場所の情報	機器(印刷機等)の提供	会議や打ち合わせ場所	助成金等、資金等の情報	気軽に相談できる窓口	その他	WiFi環境	オープンスペースの拡大	小規模イベントの会場	会計・法律等	その他	広報	助成金	ウェブ会議の開催方法	オンラインツール活用	会計	その他	参加可能	参加不可能	わからない	自由記載
件数 (全回答数:112件)	8	61	14	28	16	31	49	21	26	94	93	40	22	17	11	19	46	53	58	14	22	9	48	25	31	3	28	37	9	19	27	5	14	28	34	48	59
割合(%)	7%	54%	13%	25%	14%	28%	44%	19%	23%	84%	83%	36%	20%	15%	10%	17%	41%	47%	52%	13%	20%	8%	43%	22%	28%	3%	25%	33%	8%	17%	24%	4%	13%	25%	30%	43%	53%

※グラフは次頁に掲載

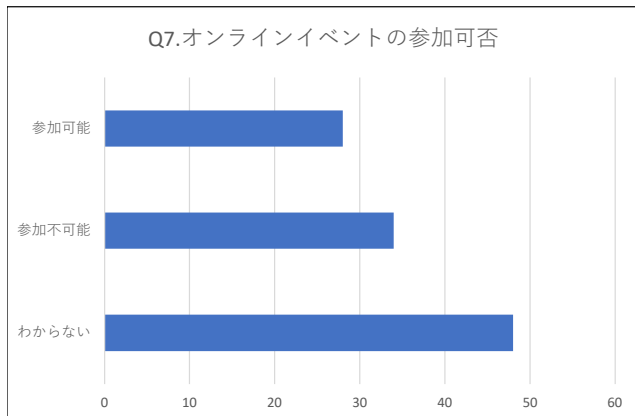
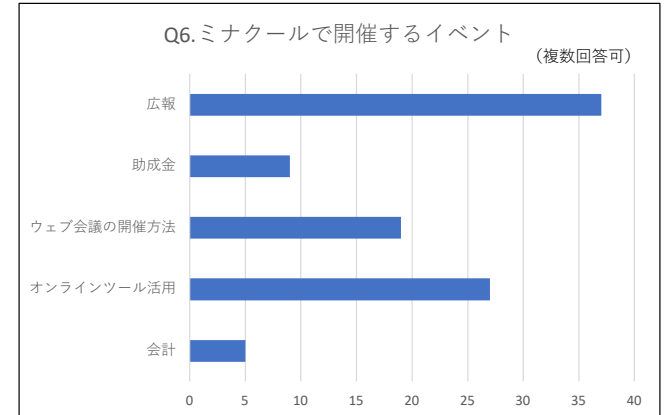
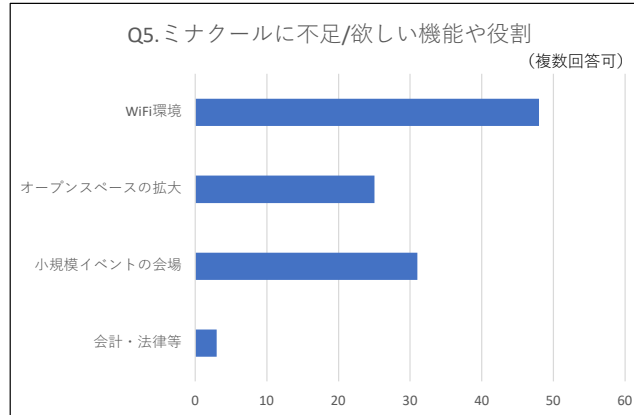
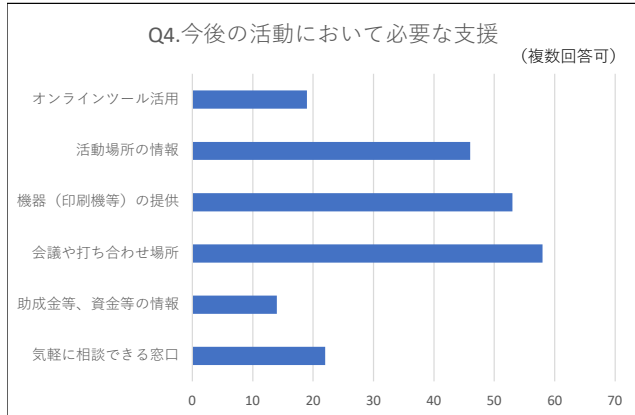
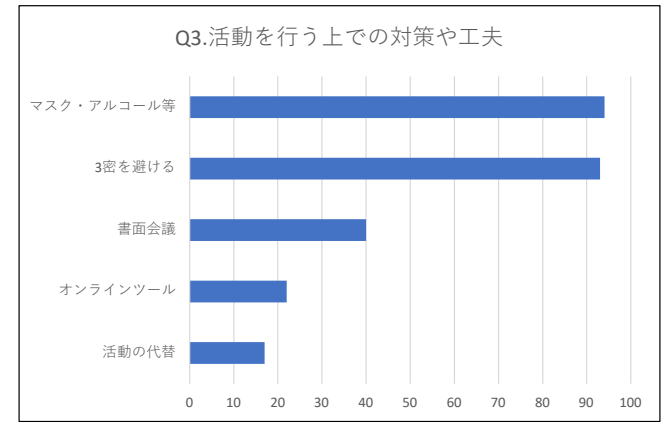
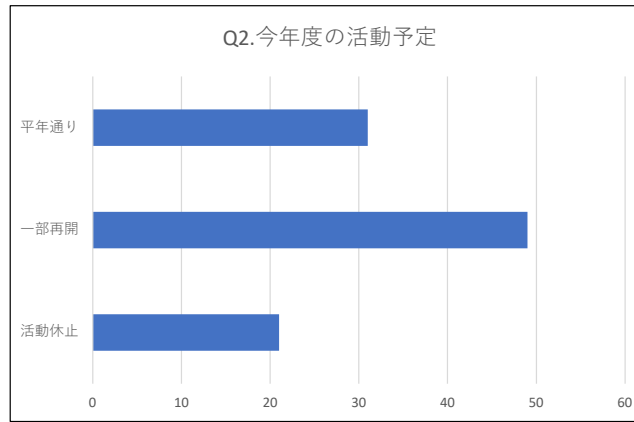
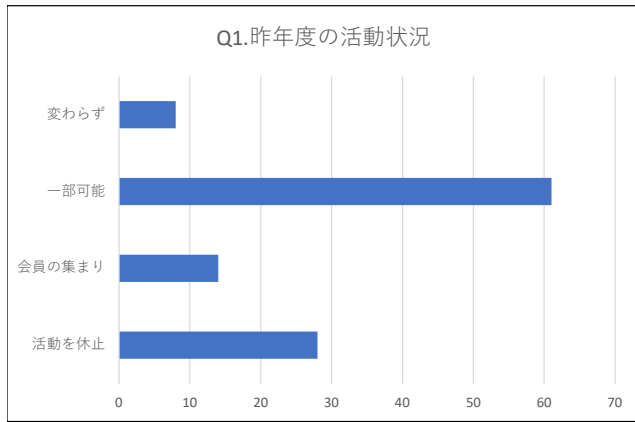
※各問、Q8自由記載の抜粋を3ページ以降に掲載

## 3. まとめ

- 昨年度は多くの団体で、活動を縮小したり休止した団体が多かった。
- 今年度は、平年通りの活動を目指す団体も一定数あるものの、一部再開にとどまる団体も多い。
- 活動にあたっては、感染予防への配慮は深く浸透していると思われる。
- 書面会議やオンライン会議を併用する団体もある一方、会員が高齢のためオンラインツールの利用が困難という団体あった。
- 会議、作業の他活動できる場所の情報が欲しいという要望も多く、活動場所の確保に苦労している様子が伺える。
- ミナクールへの要望では、WiFi環境の設置が多く、イベント会場としての利用も多かった。
- 講座等への要望では、広報についての要望が多く、団体から情報発信に注目していることが伺える。
- オンラインツールの利用については、利用中または検討中の団体はあるものの、まだ十分に普及しているとは言えず、今後も利用範囲が広がるよう努めたい。
- 活動が停滞する中で、会員のモチベーション低下を懸念する団体も多く、コロナ収束後の活動再開に向けて活動の機会を設けるなど支援が必要と考える。

# 新型コロナウイルス感染拡大に関する市民活動団体アンケート 集計結果

ミナクール



新型コロナウイルス感染拡大に関する市民活動団体アンケート集計結果 自由記載抜粋

	その他の回答・意見より抜粋
Q1	飲食を伴う会合は中止
	オンラインで開催した
	感染予防策をとりながら活動
	役員会のみ開催
Q2	飲食・外出を伴わない活動は継続
	オンラインで活動
	形を変えて活動
	感染の状況を見ながら考える
	緊急事態宣言により中止・見合わせ
	高齢の会員が多いので活動休止
	未定
	例年通り活動計画を立て、できるものは実施する。 ワクチンの効果次第
Q3	SNS・メールの利用
	飲食に注意（車中で昼食をとるなど）
	オンラインツールを利用（併用）
	活動が未定
	感染予防、健康チェックを徹底
	飛沫防止を行った（フェースシールド、シートを張るなど）
	例会の短時間化 郵送
Q4	感染予防備品当の貸し出し
	コロナ対策に必要な知識の講習
	市内で活動できる施設や場所の情報
	道具の保管スペース

	その他の回答・意見より抜粋
Q5	印刷機の充実（レベルアップ・カラー印刷）
	大型プリンターのレベルアップ（900mm幅）
	音を出せる環境
	会議室の拡大
	旧IT教室の有効活用
	後見人制度・相続制度
	駐車場
	中心街等への移転
	電子ピアノ
	配信ライブのやり方
Q6	パソコン講座
	ミニFM局
	用具の保管場所
	コロナ時代のイベント開催方法
Q8	スポーツ選手（ジュニア）の栄養管理・トレーニング講座
	スマホ講座
	イベントのやり方を考え直す必要がある
	運営・活動方法に難しさを感じる
	オンラインツールが使えない人（使わない人）もいるため、オンライン化が難しい
	オンライン配信などでの権利問題が面倒
	会員数の減少が心配
	会員の交流が減り、モチベーション低下が心配
	会員のスキルアップを図りたいが方法がわからない
	公共施設における音楽系団体の活動に使える場所が少ない
	高齢者が多く活動への参加が低調であり、今後の活動への影響が心配（次世代の担い手不足）
	コロナ禍での活動場所に確保が難しい
	市民協働の枠が狭くなっている（生涯学習の枠内）ように思える。まちづくりの活動が弱い。ミナクールはそういう活動にも積極的な支援を！
動画共有サイト、オンライン配信を利用した活動をしたい	
広い場所で会合をしたいが、文化センターは使用料が高い	
麻雀ができる場所を貸してほしい	

別紙1「アンケート内容」

新型コロナウイルス感染症の影響に関する市民活動団体アンケート

Q1、新型コロナウイルス感染症の影響による昨年度の活動状況を教えてください。

- これまでと変わらず活動した
- 一部可能な活動は行った
- 会員の集まりのみ行った
- 活動を休止した
- その他

( )

Q2、今年度の活動の予定について教えてください。

- 平年通りの活動を予定している
- 一部活動の再開を予定している
- 活動のめどが立たず、休止を継続する
- その他

( )

Q3、活動を行う上で、どのような対策や工夫を行いましたか。または行う予定ですか。

(複数回答可)

- マスクの着用、アルコール等の感染予防対策
- 3密（密閉、密集、密接）を避ける
- 書面決議による会議の開催
- オンラインツール※の活用
- 活動の代替案の検討
- その他

( )

Q4、今後の活動において、必要な支援について教えてください。（複数回答可）

- オンラインツール※に関する情報提供や活用の支援
- 活動場所についての情報提供
- 機器（印刷機等）の提供
- 会議や打ち合わせスペースの提供
- 助成金等、資金に関する情報提供
- 気軽に相談できる窓口
- その他

( )

Q5、ミナクールに足りない、または欲しい機能や役割を教えてください。

(複数回答可)

- Wi-Fi環境
- オープンなスペースの拡大
- 小規模イベントの会場として利用できる
- 会計・法律等の専門家とのつなぎ
- その他

( )

Q6、ミナクールで開催するイベントに希望するテーマを教えてください。

(複数回答可)

- 広報
- 助成金
- ウェブ会議の開催方法
- その他、オンラインツール※の活用
- 会計
- その他

( )

Q7、イベントをオンライン（ウェブ会議等）で開催する場合、参加は可能ですか。

- 参加可能
- 参加不可能
- わからない

Q8、今後の活動について、団体内での課題や懸念事項等